

令和6年11月

会員 各位

一般社団法人 京都府トラック協会
会長 平島 竜二

交通事故防止に関するお願い

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、協会運営に格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

京都府警察本部からの統計報告によると、本年8月末の京都府内における交通事故発生状況については、前年と比較し下記のとおり発生件数・死傷者数ともに減少しているものの、特に道路横断中の歩行者と車両が関係する事故が大きく増加しております。

道路横断中の事故については、歩行者横断禁止の交通規制道路における横断等、歩行者側に危険要因が認められる事故が数多く発生しております。また、先の「秋の全国交通安全運動」期間中においても、道路を横断中の台車を押した配送ドライバーが二輪車と激突し、重傷を負う痛ましい交通事故が発生しております。

会員各事業所におかれましては、平素から適正な運行管理を行い、交通事故防止に細心の注意を払い運行されていることと存じますが、薄暮時における安全運転を含め、下記事項について、ドライバーの皆様へ、あらためて注意喚起していただきますようよろしくお願いいたします。

記

【交通事故発生状況（令和6年8月末現在）】

	京都府内全交通事故	内、道路横断中の歩行者事故
発生件数	2,506件(前年同期比 -144件)	238件(前年同期比+36件)
死者数	33人(前年同期比 -3人)	3人(前年同期比 -1人)
負傷者数	2,834件(前年同期比 -212人)	239人(前年同期比 +34)

【注意喚起していただきたい事項】

ドライバー自らの身を危険にさらすような横断・運行をしていないか等、交通安全・交通事故防止に関する以下の助言を交えた注意喚起をお願いいたします。

- ・横断禁止場所や、停止車両等の直前直後の横断禁止
- ・横断歩道等の交通安全施設の利用
- ・時間と気持ちにゆとりを持った配送